



# 大阪教育大学 (大阪府)

個性豊かな大阪の文化を感じながら、日本語を学んでみませんか

## ■大学紹介

### ① 大学の特色及び概要

大阪教育大学は約150年の歴史と伝統を有する、日本で有数の教育大学です。教員養成課程と教育協働学科があり、すぐれた指導力を持つ教員や、社会の発展に貢献し得る人材の育成を行っています。

柏原キャンパスと天王寺キャンパスがあり、大阪府内に11の附属学校園があります。大学院（教育学研究科・修士課程）は3コースからなります。

メインキャンパスである柏原キャンパスは、大阪府東部・柏原市内の金剛生駒紀泉国定公園の中にあります。柏原市は緑豊かな山並みと美しい自然環境、そして古い歴史を持つ町です。柏原キャンパスから大阪市の中心部までは、電車で約30分です。



### ② 国際交流の実績

2023年10月1日現在、本学には245名の留学生在学しています。また、現在中国、韓国、台湾、ベトナム、アメリカ、オーストラリア、ドイツ、フランス、スウェーデン、フィンランド、スイス、キルギス、クロアチア、タイの38大学と学生交流協定を結んでおり、毎年、交換留学生の受け入れ・派遣を活発に行っています。

### ③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2023年：留学生数245人、日研生15人  
2022年：留学生数239人、日研生11人  
2021年：留学生数215人、日研生7人

### ④ 地域の特徴

大阪の文化力

西日本は独特の文化を発展させてきましたが、大阪はその中心都市とすることができます。大阪は日本の伝統文化を守り育て、現在も日本文化に強力な影響を与え続けています。大阪教育大学で勉強しながら大阪の文化力に触れてみませんか？

大阪弁

大阪で話される方言は大阪弁と呼ばれ、力強くしかしとても温かく心に響きます。また、マンガやテレビドラマの中で、エネルギーでユーモラスな大阪人の特徴として使用されることも少なくありません。そのため、大阪弁は日本人だけでなく留学生にもとても人気があります。大阪教育大学の留学生はもちろん標準的な日本語を勉強しますが、キャンパスの内外で大阪弁を聞く機会がたくさんありますので、大阪弁の特徴も学ぶことができます。

## ■研修・コースの概要

### ① 研修・コースの目的

b)主に日本語能力の向上のための研修

### ② 研修・コースの特色

(1)日本語

日本語レベルに応じて必要な科目を受講し、日本語能力を高めることができます。

(2)日本文化

日本の文化や社会、大阪や関西に対する理解を深めるための科目が充実しています。

(3)個人研究

学生の希望や専門分野に応じて指導教員の指導のもと、修了レポートを書きます。

(4)文化体験・文化交流

関西、西日本地区での文化研修が1年に2回実施されます。本学の学生との交流、地域の学校やボランティア団体との交流も活発に行われ、様々な活動に参加することができます。



### ③ 受入定員

20名（大使館推薦15名、大学推薦5名）

#### ④ 受講希望者の資格、条件等

- ・日本語能力試験N2相当以上の日本語力があることが望ましい。
- ・以下の本学のルールに同意できる者  
研修期間中の車やバイクの運転は原則禁止  
研修期間中のアルバイトは原則禁止  
キャンパスの敷地内は全面禁煙

#### ⑤ 達成目標

- ・日本語で修了レポート作成・発表をし、学術的な内容を的確に表現できるようになること。
- ・関西を中心に日本の文化を深く理解すること。

#### ⑥ 研修期間（在籍期間）

研修期間：2024年9月下旬 ～ 2025年8月下旬  
（在籍期間：2024年10月1日 ～ 2025年9月30日）

#### ⑦ 奨学金支給期間

2024年10月 ～ 2025年8月

#### ⑧ 研修・年間スケジュール

9月下旬：渡日（2023年は9月25日渡日）  
オリエンテーション

10月：後期授業開始

11月：ホームビジット

秋季日本文化研修

12月：門松作り

2月上旬：後期授業終了

2月：日本文化を楽しむ会

4月：前期授業開始

修了レポートテーマ決定

6月：ホームビジット

春季日本文化研修

7月：修了レポート提出

七夕飾り作り

8月：前期授業終了

修了レポート発表会

修了式

8月下旬：帰国



#### ⑨ コースの修了要件

- ・各学期、9科目以上の授業の履修が必須です。
- ・「日本語科目」「日本文化に関する科目」のほか、日本人学生のための授業の中からグローバルセンターの日研究生担当教員の指導に従い受講科目を決めます。
- ・春学期には「日本文化研究」が必修科目で、修了レポートを作成し、発表します。

以上の要件を満たした場合、修了証が授与されます。プログラム修了後に成績証明書も発行されます。

#### ⑩ 研修・コース科目の概要・特色

##### 1) 研修・コース科目の特徴

- ・日本語レベルに応じた日本語科目や日本文化に関する科目を受講することができます。
- ・日本語力が十分であると認められる場合、日本人学生のための授業も受講できます。
- ・1科目は90分15回の授業からなります。

##### 2) 研修・コース開設科目

###### I) 必須科目

「日本文化研究」が必修科目です。修了レポートを作成しその内容を発表することによって2単位取得できます。

###### II) 日本語科目

科目名	単位数	
	秋	春
日本語 I a, b	1	1
日本語 II a, b	1	1
日本語中上級総合 I, II	2	2
日本語中上級読解 I, II	2	2
日本語中上級漢字 I, II	2	2
時事日本語 I, II	2	2
日本語中級会話 I, II	2	2
日本語中級読解 I, II	2	2
日本語中級漢字 I, II	2	2
日本語中級作文 I, II	2	2

#### III) 日本文化に関する科目

科目名	単位数	
	秋	春
日本文化研究	—	2
関西発見プロジェクト I, II	2	2
文化交流実践研究 I, II	2	2
日本の伝統文化 I, II	2	2
日本の社会と文化 I, II	2	2
日本の地域社会	2	—
日本の現代社会	—	2
日本語実践プロジェクト	—	2
経済の目で見える地域と暮らし	—	2
日本近代文学読解入門	2	—
国際理解	2	—
日本事情	—	2
多言語実践プロジェクト	2	—

##### 3) 見学や地域交流等の参加型科目及びその具体的な内容

- ・「関西発見プロジェクト I, II」は講義と学外見学、フィールドワークを通して関西の地域社会や文化の特徴を学びます。
- ・「文化交流実践研究 I, II」は地域内の小学校で文化紹介・交流活動を行い、日本の社会や文化、教育について理解を深めます。
- ・「日本の伝統文化 I, II」は学内の専門分野の教員が担当し、剣道、柔道、陶芸、書道などを学びます。

##### 4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

- ・「国際理解」「多言語実践プロジェクト」「日本事情」など、ディスカッションやグループワークを通じて日本人学生とともに学ぶ授業があります。

・本学には以下のような専攻・コースがあり、指導教員と相談した上で、専門にあった授業を受けることができます。

- 日本文学・日本語学・日本語教育を学びたい方  
グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース
- 日本の教育について学びたい方  
教員養成課程
- 音楽・美術が好きな方  
芸術表現専攻 音楽表現コース、美術表現コース

## ⑪ 指導体制

### ● グローバルセンター

グローバルセンターの日研生担当教員が主に日本語・日本文化研修留学生プログラムのコーディネートをします。また、授業や日本での生活についての助言をします。

### ● 指導教員

指導教員が授業の履修や修了レポートについて指導します。指導教員は本学の教員養成課程、教育協働学科の教員から、各学生の興味関心を考慮して選定されます。

### ● チューター制度

チューター学生が留学生を一对一で支援します。学習や日常生活での助言を行い、留学中の生活をサポートします。



## ■ 宿 舎

柏原キャンパス内と近隣地区の大阪府八尾市に留学生のための宿舎があります。日本語・日本文化研修留学生には、大阪府八尾市の山本国際学生宿舎3号棟の部屋が優先的に割り当てられます。

<山本国際学生宿舎3号棟>

\* 3DKの部屋を3人でルームシェアし、1人ずつ個室に住みます。

○設備・備品:

(居室) 机・椅子・エアコン・本棚・寝具(レンタル)  
(共用) キッチン・バス・トイレ・冷蔵庫・電子レンジ・テレビ・洗濯機・洗面台

○宿舎費(毎月) [2023年度現在]

A: 28,500円 / B: 27,400円 / C: 26,200円

\* インターネット代・寝具レンタル代・光熱水費・共益費等すべて含まれます。

\* 金額は部屋タイプ(A, B, C)により異なります。

○デポジット: 1か月分の寮費(入居時に必要)

○退去時清掃代: 30,000円(入居時に必要)

○特色: レジデント・アシスタント(寮に住み、日々の生活を支援する学生)と管理人が、皆さんのサポートにあたります。

\* レジデント・アシスタントとは一部の住居で混住となります。

○収容定員: 21名(7戸室)

○所在地: 〒581-0013

大阪府八尾市山本町南7-9 大阪教育大学山本宿舎  
近鉄大阪線「高安」駅徒歩約5分



## ■ 修了生へのフォローアップ

### ● 修了後の進路

本学で日本語・日本文化研修生として学んだ留学生は、帰国して母国の大学を卒業した後、国費留学生として再び日本で留学したり、日本語力を活用して企業等に就職したりしています。

### ● 修了後の情報提供

本学グローバルセンターではホームページ・Facebook等を通して修了生に情報を発信し、コミュニケーションを行っています。



## ■ 問合せ先

<担当部署>

大阪教育大学学術部学術連携課国際室留学生係

住所: 〒582-8582

大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL: +81-(0)72-978-3300 (直通)

FAX: +81-(0)72-978-3554

Email: ryugaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

<ウェブサイト>

大阪教育大学グローバルセンター:

<https://ger.osaka-kyoiku.ac.jp/>

大阪教育大学:

<https://osaka-kyoiku.ac.jp>